

令和7年度 こども園における自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる記入

A:たいへん良い

B: よい

C:一部検討を要する

D:改善を要する

項目	内 容	評 価				取組状況及び課題
		A	B	C	D	
教育・保育理念	(1) 理念や基本方針が職員に周知されているか	○				・全職員が年度初めに、宗教指導主事からカトリック施設としての役割についての指導を受けたり、理念である「神様に愛される子ども」「感謝する心」を再確認し、子ども一人ひとりを大切にしながら教育・保育を行った。 ・ホームページ、入園のしおり、こどもセンターへの園情報提供などを利用し、周知に努めている。 ・子どもたちが「カトリックの精神」を感じられるよう もっと保育の中に積極的に取り入れていく。
	(2) 理念や基本方針が利用者に周知されているか	○				
	(3) 理念や基本方針に基づいた教育保育が行われているか		○			
	(4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解を持っているか	○				
教育保育の計画	(1) 社会状況や子どもの実態、地域性などを考慮し必要に応じて全体的な計画の見直しを行っているか	○				・園行事のねらいや各年齢の発達段階に合わせた内容を計画、実施、反省を行っている。 ・現在の子どもの様子については、よく把握しているが長期的な視野で計画していく保育内容を充実させなければならない。
	(2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ入園から終了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか		○			
	(3) 子どもの生活が豊かになるように行事を精選し子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか		○			
子どもの発達援助	(1) 子ども一人一人の健康状態や発達・発達の状態を把握し、職員間で共有されているか	○				・職員会議、園内研修の中で、モニタリング 報告やクラスでの様子を報告し、職員間で情報共有している。
	(2) 子どもが安定感を持って過ごし、自分の気持ちを安心して表すことが出来るよう留意しているか		○			
	(3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように食事について見直しや改善を行っているか	○				
	(4) 子どもが食事を楽しむことが出来る工夫をしているか		○			・個々の食事にムラがあり、一緒に食べることがなかなか出来ないクラスもあったが、出来るだけ子どもたちと一緒に食べ、「美味しい!」を共有できるようにしたいと考える。
	(5) 子どもが主体的に活動できるような人的・物的環境が整備されているか		○			
	(6) 子どもが一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか		○			
	(7) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、こども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか		○			・子どもたちの好きな事、興味・関心が深まっている遊びなどを題材に、日々の保育や発表会に取り入れた。障害のある子も無理なく参加出来るよう配慮しながら行うことが出来た。
	(8) 障害のある子どもが安心して生活できる保育室が環境整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか		○			
	(9) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮されているか	○				
保護者に対する支援	(1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会等の話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか		○			・個人面談時に成長や課題を話し合い、共有できるようにした。また、参観などで保護者が集まる機会には日々の様子を話した。 ・じょうえつ子育てinfoハンドブック等を使い、情報提供を行っている。
	(2) 虐待に対応できるが園内の体制(医療機関、児童相談所などの専門機関との連携)の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか	○				
	(3) 地域の子育ての拠点として「子育てひろば」「相談・援助」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか	○				

教育保育を支える組織的基盤	(1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努めているか	○				・ 感染症が疑われる場合は、速やかに家庭に情報共有し、医療機関への受診や早期休養を勧めている。 ・ コンプライアンス研修では、不適切保育について反省点や改善点を、全職員で話し合った。自己の保育を見つめ直す良い機会になった。 ・ 個人情報、鍵のかかる書庫に保管し、USBの持ち出し等は禁止している。 ・ 苦情を受け付けた場合は、担任、園長、副園長に速やかに報告し対応するようにしている。
	(2) 体調不良、アレルギー疾患等を持つ子どもに対し適切な対応が行われているか	○				
	(3) 4避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか	○				
	(4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか	○				
	(5) 職員が教育保育の内容の充実と質の向上が図れるよう努めているか	○				
	(6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく自己研鑽の取組みを積極的に行っているか	○				
	(7) 事業計画が職員に周知されているか	○				
	(8) 事業計画が利用者に周知されているか	○				
	(9) 守秘義務の順守が全職員に周知され、守られているか	○				
	(10) 個人情報を適切に扱うとともに保護者の苦情に対し早期解決を図るよう努めているか	○				
	(11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか	○				
	(12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	○				
	(13) 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか		○			
	(14) 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか		○			
分掌体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか	○				・ 毎日の職員配置は、その日の欠席状況をみて配置するようにしている。 ・ 係の仕事が疎かになり、他者に任せってしまう事も多くあった。来年度は、それぞれの係の仕事内容や計画をきちんと立て、取り組むようにする。
	(2) 職務内容が明確で協働できる体制になっているか	○				
	(3) 職員の配置は適材適所か	○				
	(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か			○		
運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか		○			・ 会議では、発言する職員がいつも決まっている様に感じるので、全員が自分の意見を言えるような雰囲気づくりや、最後まで話を聞くよう心がけていきたい。
	(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜みず互に園の運営に関わっているか	○				
	(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か		○			
学年・学級経営	(1) 学年目標は、保育教育目標や重点目標に基づいて設定しているか	○				・ 日々子どもたちの様子を話し合える機会が多く、意見を出し合いながら目標を設定・達成することができた。 ・ 後半から異年齢交流を置く取り入れていたが、子どもたちも喜んでいたので、前半からもっと多く交流活動を増やしても良かった。交流が苦手な子もいたので、しっかり様子を見たり、必要に応じて援助したりすることが出来た。
	(2) 学年目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	○				
	(3) 学年目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設置しているか	○				
	(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか			○		
	(5) 意義や主旨を理解したチーム保育を行っているか		○			
	(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか	○				

研究・研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか	○				・研修会での内容を復命書を通して共有したり、他職員と話し合ったりすることが出来た。
	(2) 研究の成果を日常の成果に生かし、幼児の育ちに反映させているか	○				
	(3) 研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか	○				
	(4) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか	○				
情報について	(1) 幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか	○				・重要事項説明書を配布し、同意書を収取している。特にブログ等に掲載する写真は名前等が特定出来ないよう気を付けていく。 市や関係機関からの公文書は、園長、副園長が適切に管理している。
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	○				
	(3) 各表簿は適切な時間・方法で作成・処理をしているか	○				
施設・設備	(1) 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか	○				・防犯カメラ、セコム、直結非常通報装置を整備し、不審者侵入を防ぐ対応をしている。 ・遊具や用具を使用した後の整理整頓が出来ていないことがあるので、一人ひとり意識したい。 ・玄関前のホワイトボードやメールを利用し、感染症状況を保護者の方に伝えている。
	(2) 遊具・用具・教材等を活用しやすいように整理・保管しているか			○		
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか		○			
	(4) 掲示板・掲示場所等を適正かつ適切に活用している	○				
経 理 納	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか	○				・委託している会計事務所に毎月確認を受けながら出納職員（園長・事務員）が業務を行っている。
小学校との交流・連携	(1) 年間交流計画は、保育・教育目標や課題に沿って保幼小接続カリキュラムを作成し、連携しているか	○				・一年生交流会は、コロナウイルス感染症が流行したため中止となってしまった。時期や予備日を計画するなどの改善が必要に感じた。
	(2) 小学校の児童と触れ合う中で幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことが出来るような配慮や援助・指導を行っているか			○		
	(3) 職員同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い互いの教育保育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか	○				
子育て支援の推進	(1) 地域に住む子ども同士、親子が一緒に遊ぶことが出来るひろばの開設を行っているか	○				・3歳児保護者に親子コミュニケーション教室、4歳児保護者に虫歯予防教室を開催し専門家から話を聞いたり、指導や保護者同士のワークショップの機会を設けた。 ・園児が子育て広場に遊びに行かせてもらい楽しく過ごすことができた。
	(2) 子育てについて保護者を対象とした学習の機会を設定しているか		○			
	(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか（個人面談・電話相談など）	○				
情報の発信	(1) 園だより・クラスだより・ホームページ等で園の情報を発信しているか	○				・子どもたちが楽しく生き生きと活動している様子を、ブログで発信した。 ・来年度からは、ドキュメンテーションを活用する予定
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域や他校種に対して周知しているか	○				
外部評価	(1) 評議員の意見を園運営に反映しているか				○	・評議員の意見を聞く機会はなかった。
	(2) 地域や保護者の意見を園運営に反映しているか		○			